

決算額の推移
 ... 平成30年度 ... 決算額 ...
 ... 平成29年度 ... 決算額 ...
 ... 平成28年度 ... 決算額 ...



平成30年度
四日市市歳入歳出決算書



令和元(2019)年12月5日発行
12月上旬号 No.1538
 編集・発行 / 四日市市役所
 広報マーケティング課
 代表電話(総合案内) ☎354-8104
 〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号
 HP <https://www.city.yokkaichi.lg.jp>

INDEX

- 02 特集 四日市市の平成30年度決算報告
- 08 四日市PLUS みんなで支える水の循環
- 09 四日市PLUS きれいな空を守ろう
- 10 きらり四日市人 四日市茶道教授連盟
- 12 ツナガル市民協働 / 命を守る防災
- 13 そらんぼ四日市へ行こう! / 四日市まちかどニュース
- 14 編集後記 / 広報紙で動画を見よう / 市の情報発信源

四日市の

平成30年度 決算報告

特集

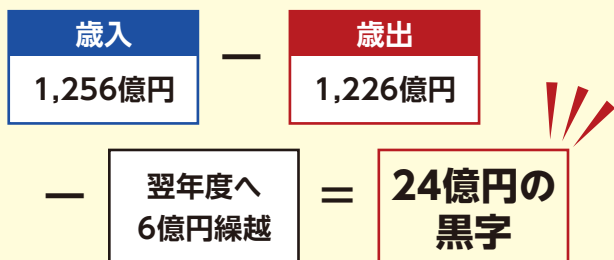
平成30年度の決算が8月定例会議会で市議会に認定されました。市の平成30年度決算は、健全な財政運営に努めた結果、いずれの会計においても歳入が歳出を上回る黒字決算となりました。今回の特集では、平成30年度の決算を振り返り、市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われたのかお伝えします。

※数値は四捨五入のため、合計が合わない場合があります



一般会計

歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を引いた実質収支額は、一般会計が24億円、特別会計全体が30億円、公営企業会計全体が42億円といずれも黒字となりました。



歳入

□ 内は前年度比
() 内は構成比

前年度比 +133億円 +11.9%

主な増減

- **市税収入 +108億円 +15.9%**
…法人市民税や固定資産税の増など
- **市債 +7億円 +36.1%**
…国体関連施設などの整備による増など
- **繰入金 +16億円 +332.5%**
…国体関連施設の整備などに伴う基金繰入金の増など

事業所税

人口30万人以上の都市で、一定規模以上の事業所に課税する目的税(決算額38億円)

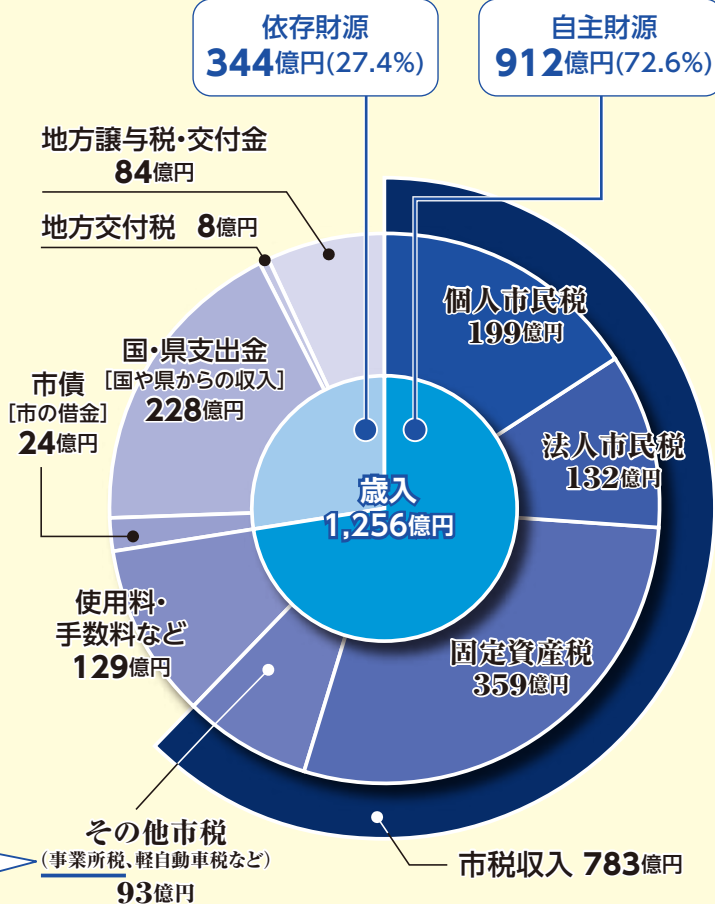
事業所税の主な充当先

産業・生活道路などの整備に **12億円**

小・中学校の改修工事などに **14億円**



改修した海蔵小学校



特別会計等

特定の事業を行うために、一般会計と区別して運営する会計

平成30年度は全ての会計で黒字になりました

項目	歳入(A)	歳出(B)	実質収支(A-B)
競輪事業	160億2,191万円	149億2,032万円	11億159万円
国民健康保険	295億4,149万円	293億8,802万円	1億5,347万円
食肉センター食肉市場	7億2,930万円	7億1,757万円	1,173万円
土地区画整理事業	2億1,673万円	2億1,469万円	205万円
住宅新築資金等貸付事業	4,070万円	978万円	3,092万円
農業集落排水事業	3億4,652万円	3億1,964万円	2,688万円
介護保険	230億9,411万円	216億2,629万円	14億6,782万円
後期高齢者医療	63億8,572万円	62億5,547万円	1億3,026万円
桜財産区	4,516万円	197万円	4,318万円
合計	764億2,164万円	734億5,373万円	29億6,791万円

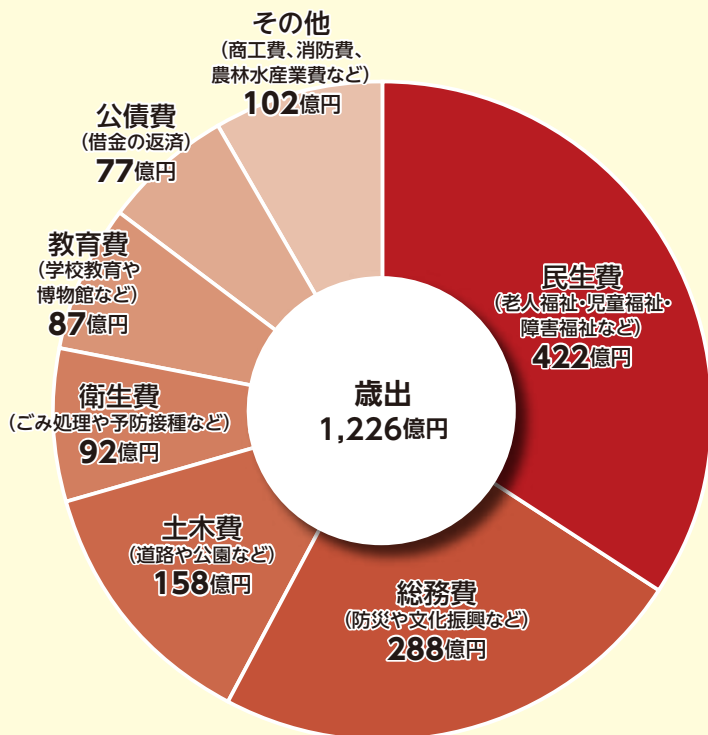
歳出

前年度比 **+131億円** **+11.9%**

主な増減

- **民生費 +17億円** **+4.1%**
…児童発達支援センターあけぼの学園の整備など
- **土木費 -7億円** **-4.6%**
…四日市あすなろう鉄道運行事業費の減など
- **総務費 +167億円** **+136.9%**
…アセットマネジメント基金への積立や
国体関連施設の整備に伴う増など

目的別内訳



◆市民1人当たり換算すると…

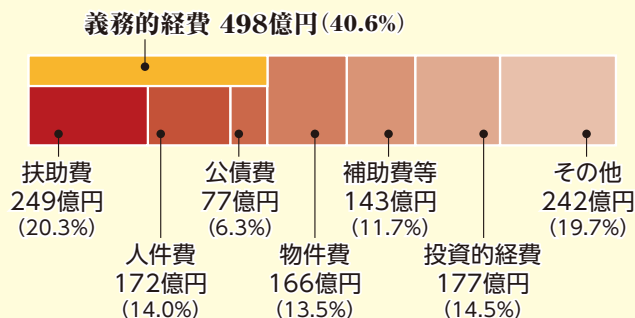


収入	
項目	決算額
市税	251,309円
使用料・手数料などの収入	41,641円
借金(市債)	7,598円
国や県からの収入(国・県支出金) ※使い道の指定あり	73,158円
国からの収入 (地方交付税、地方譲与税・交付金) ※使い道の指定なし	29,662円
合計	403,368円

支出	
項目	決算額
福祉サービスの提供など	135,424円
防災対策、文化振興など	92,341円
道路・市街地の整備、交通など	50,663円
保健・医療や環境対策など	29,533円
教育の充実	27,916円
借金(市債)の返済	24,804円
その他 (消防、地域経済の振興など)	32,907円
合計	393,588円

※一般会計の決算額を、市の人口(平成31年4月1日現在 311,431人)で割って計算

■性質別内訳()内は構成比



公 営 企 業 会 計

住民の福祉の増進を目的として、
主に料金収入によって
経営される会計



市立四日市病院事業

がん治療の充実のために
化学療法室の拡充工事を完了するとともに、3テスラMRI装置を導入しました。



収益 215億円 4億円の黒字
費用 211億円



水道事業

給水戸数は前年度と比べて1,965戸増加し、全体で15万1,722戸になりました。取水井(井戸)の更新や、基幹施設の耐震化、経年施設の更新などを行いました。

収益 76億円 14億円の黒字
費用 62億円



下水道事業

処理区域内戸数は前年度に比べて2,703戸増加し、全体で11万791戸になりました。汚水管を延長する汚水整備工事や、吉崎ポンプ場の建築工事、日永浄化センターの設備更新などを行いました。

収益 157億円 24億円の黒字
費用 133億円

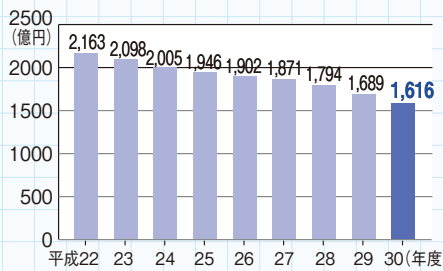
借 金 と 貯 金

借金は減少、貯金は着実に確保

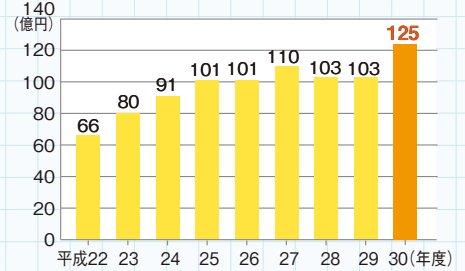
市債発行額の抑制に努めた結果、借金(全会計の市債残高の合計)は1,616億円となり、前年度と比べて73億円減少しました。

また、災害などの不測の事態や景気変動による減収に備えるため、貯金(財政調整基金)の確保に努めています。平成30年度においては、年度末残高で125億円確保できました。

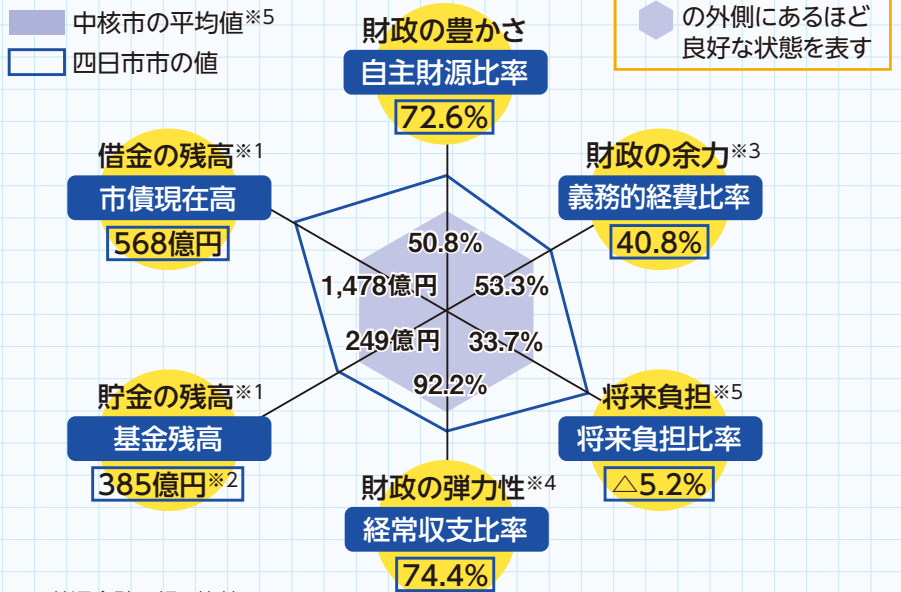
借金(全会計市債残高)の推移



貯金(財政調整基金)の推移



財 政 指 標 で他都市と比較



※1 普通会計の額で比較
 ※2 財政調整基金や特定目的基金などの合計
 ※3 歳出のうち、その支出が義務付けられ節減が難しい費用(人件費、扶助費、公債費)が歳出全体に占める割合。数値が低いほど財政に余力がある
 ※4 人件費など毎年定期的に支出する経費に、一般財源がどの程度費やされているかを求めたもの。数値が低いほど弾力性がある
 ※5 将来負担比率は全国市町村の平均値

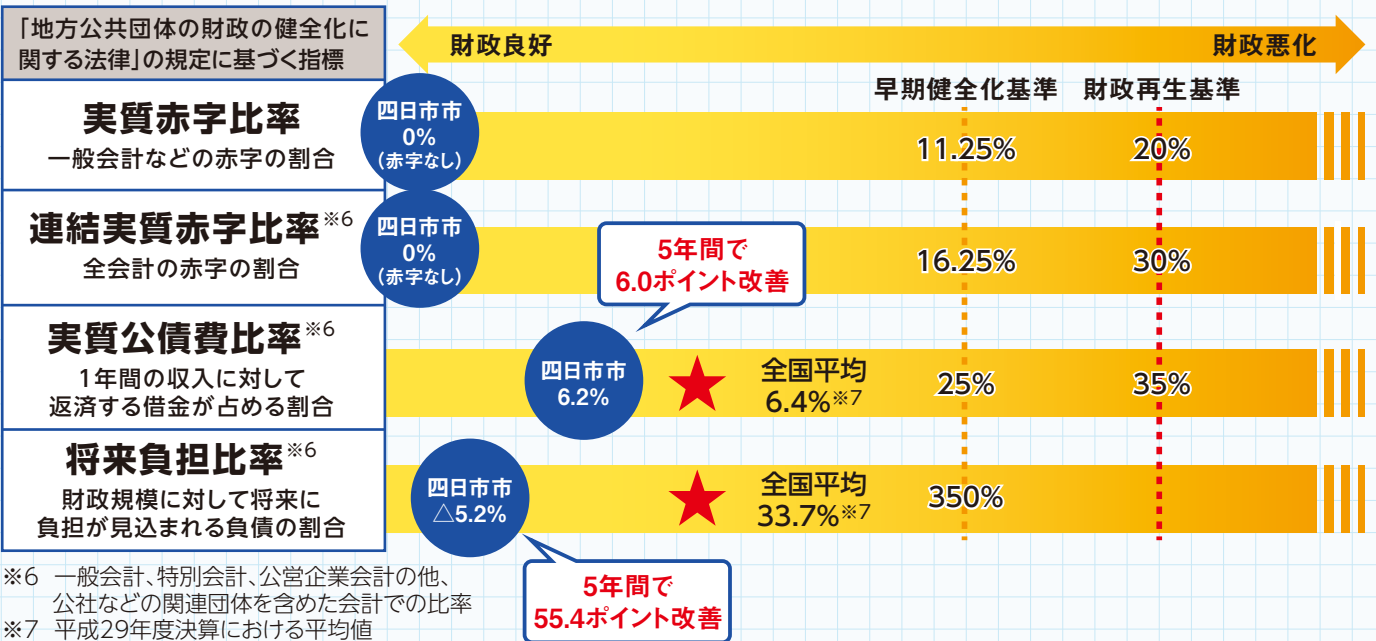
歳入に関しては、市税などの自主財源比率が他団体と比べて高い水準にあり、国・県からの補助金や地方債などの依存財源に頼らない、自主性の高い構造となっています。

歳出に関しては、他団体と比べて財政の弾力性が高く、将来負担比率も低い、健全な状態にあります。また、貯金の残高(積立金現在高)や借金の残高(地方債現残高)も他団体と比較して良好な水準となっています。

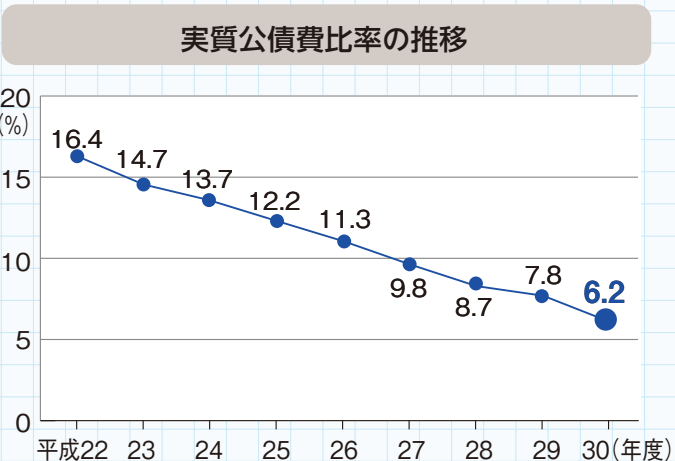
財政健全化の推進

財政状況は健全です

平成30年度決算を基に本市の健全化判断比率を算出すると、いずれの指標も昨年度の数値から改善しており、早期健全化団体や財政再生団体となる基準を下回っています。特に、将来負担比率は、前年度の34.4%から△5.2%(将来負担なし)となりました。これは四日市市土地開発公社清算に伴う債権放棄やアセットマネジメント基金への積み立てなどが主な要因です。

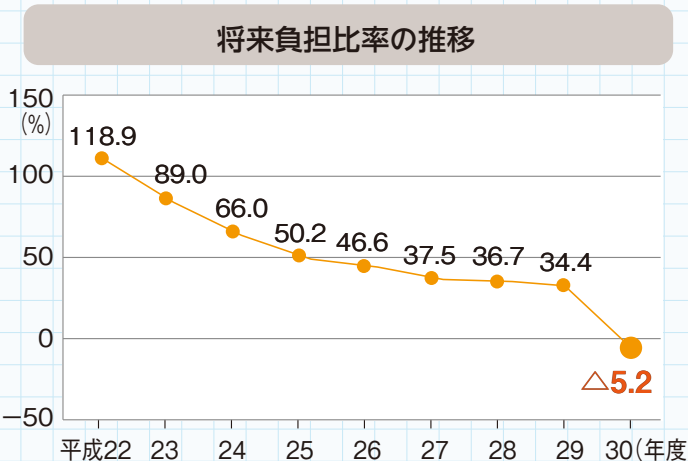


健全化判断比率の推移



この比率が高いほど、社会経済や行政需要の変化に適切に対応していくゆとりがないということになります。

本市は、新たな市債発行(借金)の抑制に努めた結果、毎年比率が改善しています。平成30年度は、6.2%と全国平均6.4%を下回り、健全な数字となりましたが、引き続き公債費の削減に努めます。



この比率が高いほど、財政規模に比べて将来に見込まれる支出が大きくなり、今後、財政を圧迫する可能性が高くなります。

本市の比率は△5.2%(将来負担なし)となりましたが、今後も健全な財政運営を維持するため、市債発行の抑制や、基金残高の確保に取り組みます。

この他にも、民間企業の手法を用いた財務諸表など、さまざまな角度から財政状況を分析しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



平成30年度 主な事業

本市は、今後10年間のまちづくりの方向性を定める「四日市市総合計画(平成23~32年度)」に基づき、「安心、元気・魅力、絆のあるまち」を目指して、さまざまな取り組みを進めています。そして、総合計画に定める五つの基本目標に応じて、3カ年の実施計画「推進計画」(第3次推進計画は平成29~32年度)を策定し、重点的に財源を配分することで、効果的に事業を推進しています。

ここでは、平成30年度に実施した推進計画事業のうち、決算額の大きい上位5事業を紹介します。

基本目標

1

「都市と環境が調和するまち」を目指して

決算額 47億円



拠点駅周辺整備事業



平成30年度決算額(額が大きい順)

1	公共下水道事業(汚水)	23億2,454万円
2	水道整備事業	15億1,474万円
3	市営住宅外壁改修等長寿命化事業	1億7,709万円
4	拠点駅周辺整備事業【連続立体交差事業】(近鉄川原町駅)	1億5,563万円
5	拠点駅周辺整備事業【四日市あすなろう鉄道駅前周辺活性化事業】	1億442万円

滝川公園

近鉄川原町駅の連続立体交差事業に伴い、防災施設を有する公園に整備しました。

基本目標

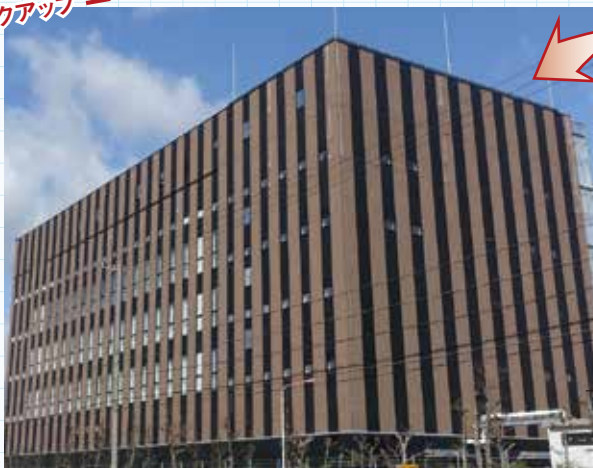
2

「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」を目指して

決算額 15億円



民間研究所立地奨励金交付事業



平成30年度決算額(額が大きい順)

1	企業立地奨励金交付事業	11億9,728万円
2	民間研究所立地奨励金交付事業	1億2,235万円
3	観光・シティプロモーション事業	2,947万円
4	東海道魅力アップ事業	2,367万円
5	茶業振興拠点整備事業	2,170万円

JSR株式会社四日市工場 Center of Materials Innovation

市内の事業所において研究棟を新設したため、民間研究所立地奨励金を交付しました。

基本目標

3

「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」を目指して

決算額

50億円

事業
ピックアップ

消防力・救急体制強化事業



平成30年度決算額(額が大きい順)

1	総合治水対策推進事業 【公共下水道事業(雨水)】	20億7,499万円
2	公共施設アセットマネジメント事業	8億7,487万円
3	道路橋梁整備事業 【主要道路リフレッシュ等】	7億7,400万円
4	道路橋梁整備事業【橋梁】	2億3,406万円
5	消防力・救急体制強化事業	2億2,712万円

救助工作車

市域南部エリアの救助体制の強化・充実を図るため、新たに南消防署へ救助工作車を配備しました。

基本目標

4

「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」を目指して

決算額

50億円

事業
ピックアップ

児童発達支援センターあけぼの学園
移転整備事業



平成30年度決算額(額が大きい順)

1	児童発達支援センターあけぼの 学園移転整備事業	11億1,739万円
2	子ども医療費助成事業	9億5,153万円
3	民間保育所等整備事業	8億5,523万円
4	地域型保育事業	4億6,458万円
5	学童保育推進事業	4億5,939万円

児童発達支援センターあけぼの学園

西日野町から下海老町へ移転整備し、利用定員の増員など支援機能の拡充を図りました。

基本目標

5

「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」を目指して

決算額

80億円

事業
ピックアップ

文化会館大規模改修事業



平成30年度決算額(額が大きい順)

1	国体競技施設整備事業	54億9,588万円
2	文化会館大規模改修事業	6億3,052万円
3	校舎改築事業	4億7,603万円
4	大規模改修事業	2億9,748万円
5	霞ヶ浦運動施設整備事業	2億6,269万円

文化会館第1ホール

第1・第2ホールなどの吊天井崩落対策を中心に、客席・トイレなどの改修を実施しました。

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

財政課 ☎354-8130 FAX 359-0275
広報マーケティング課 ☎354-8244 FAX 354-8315

みんなで支える水の循環

生活で使った水を きれいにして川や海へ

海や地上から蒸発した水は、雲をつくって雨になり、地表を流れて川になり、再び海へと注がれます。このように、水が巡ることを「水の循環」といいます。

私たちは地球を循環している水の一部を、炊事や洗濯などの毎日の生活や農業、工業に使っています。この水の循環が滞らないようにするため、生活で使った水(生活排水)を下水処理場や合併浄化槽などできれいな水にして、川や海に流しています。



下水道への接続促進および合併浄化槽への転換促進のための各種施策を行っています

下水道普及促進 ポスターコンクール

下水道への関心を高めるために、小学生の夏休みの宿題にポスターを募集しています。



令和元年度 最優秀賞作品

出前授業

小学4年生を対象に、クイズや実験を通して下水道の仕組みと大切さを伝えています。



生活排水相談会の開催

年に2回、市内のショッピングセンターで、生活排水全般についての相談を受け付けています。



下水道や合併浄化槽は、私たちが使った水をきれいにして再び自然に帰し、川や海を守るための大切な設備です。汚水がそのまま側溝や水路に流れると、悪臭や虫(カ・ハエなど)の発生を招き、皆さんの健康にも影響を与える可能性があります。

快適で住みよいまちづくりのために、
下水道への接続、
合併浄化槽への転換について
ご協力をお願いします。

●補助・助成制度などについては、広報よっかいち8月下旬号と同時に配布した『きれいな水を次の世代へ』をご覧ください

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は **上下水道局生活排水課 ☎354-8221 FAX354-8375**

きれいな空を守ろう

～大気汚染防止推進月間を知っていますか？～

例年、12月はビルや家庭の暖房の使用に加え、上昇気流による空気の入替わりが少なく、汚れた空気が地上付近に溜まりやすくなっています。

このため、国では毎年12月を大気汚染防止推進月間として推進しています。

この機会に、きれいな空を守る大切さを一緒に考えてみませんか。

地球に
やさしい活動を
しましょう

- ・公共交通機関を利用しましょう
- ・自動車を運転するときは、急ブレーキや急発進をせず、アイドリングストップをしましょう



- ・重ね着などで体温を調節し、暖房の使用を控えましょう
- ・野外で廃棄物を燃やす行為はやめましょう
(法律により一部例外を除き禁止されています)



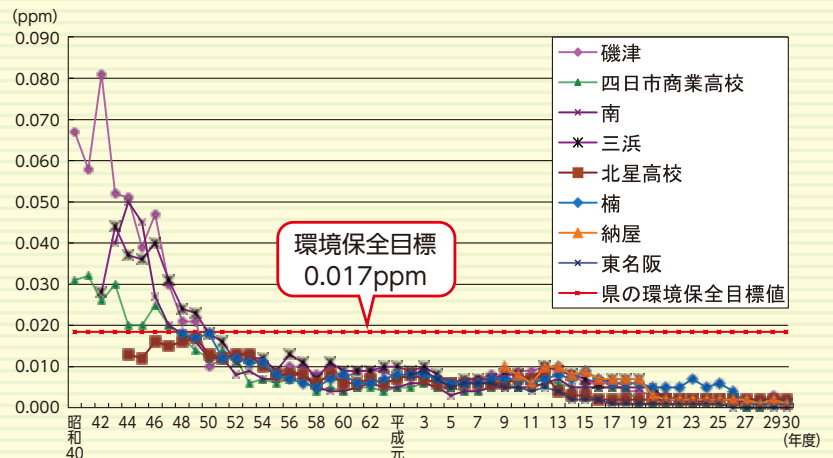
大気汚染防止だけでなく、地球温暖化の抑制にもつながります

大気汚染物質濃度を常時監視しています

本市では、市内の大気を監視するため大気測定局を設置し、二酸化硫黄などの物質を24時間常時監視し、その結果をホームページ「<http://www.yokkaichicity.org/index.htm>」で公表しています。



二酸化硫黄濃度(年平均値)の経年変化



四日市公害の主な原因物質である二酸化硫黄濃度は、昭和51年度に国の環境基準を市内全域で達成し、以降は良好な大気環境で推移しています。

私たちも活動しています

四日市第3コンビナート(霞ヶ浦地区)では、異業種が協働し、地球温暖化防止や環境保全への取り組みを推進するための協議会(KIEP'S)を組織しています。KIEP'Sでは、毎月第3水曜日に、自動車やバイク通勤をしている人も公共交通機関や自転車で通勤する「エコ通勤デー」を実施し、CO₂の排出削減に取り組んでいます。



KIEP'S事務局
東ソー株式会社
伊藤芽衣さん

みんなで守ろうきれいな空

市役所でもエコ通勤を推奨するなど、普段から環境を意識した取り組みを推進しています。

日本では、地球温暖化に起因する台風の大型化による豪雨災害や、農作物被害も多く発生しています。

私たち一人ひとりがきれいな空を守るため、できることから取り組みましょう。



環境保全課
平松祥吾



平成31年度四日市市文化功労者として、表彰を受けた「四日市茶道教授連盟」の皆さん。
伝統文化である茶道の魅力や楽しさを広く伝えるなど、本市における茶道の振興に大きく貢献
されている皆さんにお話を伺いました。

四日市茶道教授連盟（各流派代表）

野澤千代子さん
（松尾流）

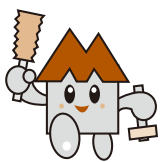
中野由美子さん
（遠州流）

前川温子さん
（表千家）

中川多美子さん
（裏千家）

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労 四日市支部
随時加入者
募集中

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万3千円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■四日市茶道教授連盟の設立

戦後、焼野原となった四日市で、市民の皆さんの気持ちを癒すため、1952年にいくつかの流派が協力してお茶を振る舞いました。その後、毎年11月3日の文化の日におもてなしをするようになったことがきっかけで、連盟を設立しました。

それから67年間、現在では四つの流派が協力し、皆さんにおいしくお茶を飲んでもらったりお茶の道具を見てもらったりしながら、茶道の文化に親んでもらいたいという気持ちで続けています。



■流派を超えて

他流派の先生たちと一緒に活動することで、新たに気付くことなどもあり、刺激になります。茶室に来ていただく人には、細かい作法を気にせず、気楽にお茶を楽しめる「四日市茶道教授連盟」といった一つの流派のようなものとして接してもらいたいですね。

■さまざまな人との交流

開催した教室などでは、小さな子どもやお年寄り、外国の人にも接します。皆さんに喜んでいただけるととてもうれしいですね。

できるだけ大勢の人と、流派を問わず、伝統文化としての茶道を一緒にめでていきたいと思っています。



■泗翠庵とともに



泗翠庵（鶴の森一丁目13-17）
☎/FAX 352-4960

流派を超えて活動を続けられているのは、これまでの先生たちが、その時代その時代で一生懸命に互いに思いやりをもって活動してきたからこそで、私たちにとっては自慢の一つですね。

今年、開庵から25周年を迎えた泗翠庵では、毎日開催している「立礼席」や、体験講座などをそれぞれが持ち回りで担当しています。



■これからも身近な伝統文化として

現代では生活様式も変わり、日常生活の中で茶道の文化に触れる機会は減っています。これまで茶道に触れる機会のなかったお子さんや若い世代の人たちにも関心を持ってもらいたいですね。

今後も、四日市茶道教授連盟だからこそできることを模索しながら、伝統文化として魅力ある茶道を大勢の皆さんに伝えていきたいです。

喫茶店に行くような気軽な感覚で、ぜひ一度、泗翠庵へお越しください。



12月放送のCTY「ちゃんねるよっかいち」やCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

有料広告掲載欄



～創業160有余年の信用と実績 お葬式・家族葬のことなら24時間365日お電話ください～

株式会社 ふじや本店

光倫会館
☎0120-114248

■本社／四日市光倫会館

〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015
【TEL】059-351-1151 【FAX】059-351-4224

■光倫会館 桜ホール

〒512-1211 四日市市桜町6613
【TEL】059-325-2482 【FAX】059-325-2483

■富田光倫会館

〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7
【TEL】059-361-2481 【FAX】059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



第16回

事業者の社会貢献活動と市民協働

市民協働安全課 (☎354-8179 FAX354-8316)

■持続可能な社会に向けて

SDGs (持続可能な開発目標) が注目されるなか、さまざまな場面で「持続可能な～」という表現を目にするようになりました。今回は、まちづくりにおける持続可能性について、事業者の視点から考えてみたいと思います。

■CSR活動って何だろう？

CSRとは、事業者の社会的責任のことを言います。自社の利

益を追求するだけでなく、自社の活動が社会全体に与える影響に責任を持ち、投資家や取引先のみならず、社会全体に対して適切な意思決定を行うことを指します。

■CSR活動もいろいろ

本市の産業は、BtoB (企業同士の取引) が主となる業種も多く、直接地域と関わる場面に限られる分、例えば、繁華街の清掃活動や障害者スポーツの支援など、社員の地域への参画を積

極的に推進している事業者もたくさんあります。

■市民協働に向けた連携

市民協働の推進には、さまざまな主体との連携が大切です。自治会、市民活動団体はもちろん、多くの人材と専門性を有する事業者も協働のパートナーとして一緒に活動してみませんか。



第4回

家具の固定を行いましょう！

危機管理室 (☎354-8119 FAX350-3022)

■家具の固定とは

皆さんの家庭では、寝室や居室の家具・家電製品などの固定をしていますか。

来年、発生から25年目の節目を迎える阪神・淡路大震災では、倒れてきた家具や倒壊した家屋の下敷きになって亡くなった人が、死亡者全体の4分の3以上を占めました。地震への備えとして、水や食料の備蓄はもちろん大切なことですが、まずは地

震発生時に命を守るための対策が必要です。

例えば、寝室に洋服ダンスなどの大きな家具を置いている場合、寝ている間に倒れてきて下敷きになってしまう恐れがあります。L字金具などを使用し、下地のある壁や横木にしっかりと固定しましょう。また、食器棚の扉が開いて中身が床に散乱したり、家具が倒れてドアが開かなくなったりして、逃げ道がふさがれてしまうこともあり

ます。食器棚の扉に留め具をす、部屋の出入口付近に家具を置かない、などの対策も併せて行いましょう。

■家具固定事業

市では、一人暮らしの高齢者など一定の条件を満たす人に対し、寝室の家具を固定する事業を行っています。お住まいの地区により、対象となる年度が異なりますので、詳しくは危機管理室までお問い合わせください。

有料広告掲載欄

「こんなとき、どうすれば…？」お早めにお電話でご予約ください！ ☎059-350-2080

近鉄四日市駅から徒歩1分！ 南改札口(東口)すぐ！

◆交通事故(被害者)のご相談は無料◆
その他の法律相談(初回)は30分5,400円(税込)ですが初回相談でご納得頂けなかった場合には無料とさせていただきます。

「まずは一度ご相談を！」

おいち 尾市法律事務所
弁護士 尾市 淳二 (三重弁護士会所属)
(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士
詳しくは「尾市法律」検索

四日市市浜田町5番27号第3加藤ビル5F (1F:JTBが入ったビル)

交通事故: 「事故にあい、治療中ですがこれからどうすれば…?」「後遺症の認定が非該当でした」
相続・遺言: 「遺産のことで兄弟でもめています…」「遺留分とは何ですか?」
不動産・建築: 契約書のことや建物の欠陥のことなど
離婚: 「親権や慰謝料・養育費のことで話がまとまりません」
企業法務など: 企業様には今後の安心のため顧問契約(月額1万円～)を!

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



第45回

日食グラスを使って部分日食を見よう

博物館・プラネタリウム (☎355-2700 FAX355-2704)



12月26日(木)の午後、日本全国で部分日食が見られます。

日食とは、地球-月-太陽がほぼ一直線上に並ぶときに、地球から見て月が太陽の前を横切り、太陽を隠してしまう現象です。今回の部分日食は、四日市市では14時24分ごろから16時33分ごろまでの間、観察することができます。太陽が月に隠されて最も欠けて見えるのは、15時32分ごろです。

市立博物館では、12月26日の14時30分から16時30分まで、そらんぼ四日市前の市民公園で、「日食グラスを使って部分日食を見よう」という観望会を予定しています(天候不良時は中止)。

当日は、日食グラスを使って安全に太陽を見ていただくほか、移動天文車きらら号の大型天体望遠鏡に太陽投影板を設置し、そこに映る太陽の形を観察していただく予定です。

太陽は、たいへん強い光と熱

を出していますので、肉眼で直接見るのはとても危険です。私たちと一緒に安全な方法で、普段とは違う「欠けた太陽」の姿を楽しんでみませんか。

■四日市での太陽の見え方 (最大食のとき)



図: ステラナビゲーター10 / (株)アストロアーツ



◆第12回 八郷フェスタin伊坂ダム & ダメ。ゼットイ。薬物乱用防止キャンペーン四日市大会 (11月10日 八郷地区)



今年で12回目を迎える「八郷フェスタ」では、会場各所でポッチャやもぐらたたきなどの参加型イベントが行われたほか、「八郷汁」と「八郷米のおにぎり」の振る舞いがありました。

同時開催された薬物乱用防止キャンペーンでは、「ダメ。ゼットイ。音頭」や「麻薬探知犬模擬演技」など、各種啓発活動が行われました。大会の様子は、1月11日から「ちゃんねるよっかいち」で放送します。

有料広告掲載欄

参加無料

最近、虐待など、子どものニュースが絶えません。子どもたちの守り方について考える日々です。この講座では、施設で生活する子どもたちや里親制度についてお伝えします。どなたでもお気軽にご参加下さい。

当日参加OK

ええやん里親三二講座

日時: 12月 8日(日)10:00~11:30 場所: 八郷地区市民センター
日時: 12月19日(木)19:00~20:30 場所: 常磐地区市民センター

児童養護施設・乳児院では、職員(児童指導員・保育士・看護師・心理士)を募集中です。お問い合わせは、エスプランス四日市 本弘(モトヒロ)まで TEL:059-346-1371

お問い合わせ / 社会福祉法人アパティア福祉会 児童家庭支援センターまお (エスプランス四日市内)

080-6983-6863 mao@apatheia.jp (まお直通:9時~16時) 059-346-1371 (エスプランス四日市)

里親制度 まお 検索

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION 助成: 日本財団

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

編集後記

今回の特集は、数字の羅列で難しく感じる「決算」というテーマでした。納めている税金が何に使われたのかが分かり、さらに、四日市市が何に力を入れて進めていこうとしているか分かるのがこの決算資料です。平成30年度は、リニューアルされた建物がたくさんあります。「ちゃんねるよっかいち」でも詳しく紹介していますので、ぜひチェックしてくださいね。(山中)



毎月、特集ときらり四日市人の内容を市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介しています。放送日時は下記の「市の情報発信源」をご確認ください。バックナンバーはYouTubeでご覧いただけます。



バックナンバー(YouTube)▶

広報紙で動画を見よう

- ①右のコードを読み取って「まるごと四日市」のサイトにアクセス
- ②表紙の「広報よっかいち」のロゴや下の「こにゅうどうくん」のイラストにスマートフォンなどをかざすと動画が見られます
※利用には無料アプリ「びこんず」のインストールが必要



ぼくにスマホをかざしてみてね!

今月の動画

- YOKKAICHI WINTER ILLUMINATION
- 四日市の冬



こにゅうどうくん

市の情報発信源 (12月)



手帳・文字放送付き

放送時間 (15分間)

月・水・金・日 9:30、20:30
火・木・土 12:30、20:30

CTY 地デジ12ch

1日(日)~10日(火) ~ジュニア選手の熱き戦い~2019四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル
11日(水)~20日(金) 年末のごみ問題を考えよう!
21日(土)~31日(火) 31万人元気都市四日市を目指して~平成30年度決算報告~

※バックナンバーをYouTubeで配信しています
※番組DVDを広報マーケティング課、市立図書館(自動車文庫を含む)、楠交流会館図書室、あざげプラザ図書館で貸し出しています



市長自らが番組に出演し、四日市市の魅力を発信します。奇数月の21日~末日20:30放送



毎月第3金曜日(例外あり)の「旬感☆Mie」のコーナーで市の情報を発信。12月は、20日(金)18:00ごろに放送します



シー・ティー・ワイ エフエム



【ALO! YOKKAICHI!】(5分間)
土曜日 19:54
…ポルトガル語による市からのお知らせ

【レディオキューブ♥FM三重 FM85.0MHz(市内)】
【防災よっかいち】(5分間) 木曜日 12:55
…防災に関する情報をお届けします

【マンスリーよっかいち】(5分間)
第1・3・5日曜日 8:54、14:54
…市政情報をピックアップしてお届けします

【なるほど! 防災】(5分間)
月曜日 17:30、木曜日 8:30
【とこわかインフォメーション】(5分間)
第2・4火曜日 7:40

【東海ラジオ AM1332kHz(市内)/FM92.9MHz】
【1・2・3 四日市メガリジョン!! 2】
日曜日 19:30

【よっかいち わいわい人探訪!】(5分間)
第2・4日曜日 8:54、14:54
…四日市で生き生きと活動している人の活動現場の声をお届けします

【人権を確かめあう日】(5分間)
毎月22日
12月は、7:54、10:54、13:54、18:30

…四日市を起点に、東京~名古屋~大阪を巻き込むメガリジョン番組

市ホームページ <https://www.city.yokkaichi.lg.jp>



スマホ・タブレットで広報紙が読める!



Catalog Pocket



「よっかいち」で検索



広報用SNSやっています! アカウント名「よっかいち広報」

フェイスブック



ツイッター



有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

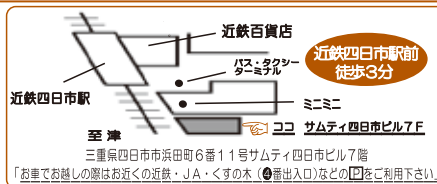
弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
弁護士 村林敏也 (三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝除く)

【取扱業務】

商取引・不動産問題
交通事故などの損害賠償
相続・遺言・遺産
離婚
破産・民事再生・債務整理
労働問題
刑事弁護
会社顧問・その他全般



まずはお気軽に、ご相談下さい

相談料 60分10,000円 30分5,000円(各税抜)

URL <http://minato-law.net>

みなと総合法律事務所 四日市 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 311,644人 [10月末日現在(前年比-748)] ■火災件数 5件 [10月分(前年比-3)] ■交通事故件数 867件 [10月分]

「広報よっかいち」は再生紙と植物油インキを使用しています。不要になったらリサイクルへ

UD FONT 再生紙・植物油インキを使用しています。